

様式第2号（概要）（学部学科等の課程）

認定を受けようとする大学の課程の概要

[illegible]

様式第2号（小・教科及び教科の指導法に関する科目）①

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（小・教科及び教科の指導法に関する科目）												
認定を受けようとする学部・学科等	スポーツ学部	こどもスポーツ教育学科	入学定員 50	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 30単位				2. 学 位 学士（こどもスポーツ教育学）		3. 学位又は学科の分野 体育学・教育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教	
				必修	選択	学校種等	学科等					
小一種免	教科及び教科に関する専門的事項	国 語 （書写を含む。）	国語科教育概論（書写を含む。）	2								書写を含む
		社 会	社会科教育概論	2								
		算 数	算数科教育概論	2				田口誠				
		理 科	理科教育概論	2				田中雄二				
		生 活										
		音 楽	音楽科教育概論	2					中村(佐藤)紗和子			
		図画工作										
		家 庭										
		体 育	体育科教育概論	2						中村有希		
		外国語	児童英語概論	2								
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目										
●単位数				・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				14単位		●教職専任教員数（合計）		4人
				・教員の免許状取得のための選択科目				0単位		●必要教職専任教員数		4人
				・「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法」の必修単位数の合計				34単位				

様式第2号（小・教科及び教科の指導法に関する科目）②

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（小・教科及び教科の指導法に関する科目）												
認定を受けようとする学部・学科等	スポーツ学部	こどもスポーツ教育学科	入学定員 50	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 30単位				2. 学 位 学士（こどもスポーツ教育学）		3. 学位又は学科の分野 体育学・教育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
				必修	選択	学校種等	学科等					
小一種免	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。） 教科及び教科の指導法に関する科目	国 語 （書写を含む。）	国語科指導法	2				藏内保明				
		社 会	社会科指導法	2								
		算 数	算数科指導法	2								
		理 科	理科指導法	2								
		生 活	生活科指導法	2				溝邊和成				
		音 楽	音楽科指導法	2								
		図画工作	図画工作指導法	2								
		家 庭	家庭科指導法	2								
		体 育	体育科指導法	2								
		外国語	児童英語指導法	2								
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） ・教員の免許状取得のための選択科目								20単位 0単位		●教職専任教員数（合計） 2人		

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）																		
認定を受けようとする学部・学科等	スポーツ学部	子どもスポーツ教育学科	入学定員 50	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学 位 学士（子どもスポーツ教育学）		3. 学位又は学科の分野 体育学・教育学関係								
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考						
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教							
				必修	選択	学校種等	学科等											
中一種免 (保健体育)	教 科 及 び 開 教 科 の 指 導 法 に 関 連 す る 科 目	体育実技	体操 (体づくり運動を含む。)	1		高 (保体)	同	山口恭平				いずれか1科目選択必修						
			器械運動	1		高 (保体)	同											
			陸上競技A	1		高 (保体)	同											
			陸上競技B	1	1	高 (保体)	同											
			水泳	1		高 (保体)	同											
			バスケットボール	1		高 (保体)	同											
			バレーボール	1		高 (保体)	同											
			サッカー	1		高 (保体)	同											
			ハンドボール	1		高 (保体)	同											
			ラグビー	1		高 (保体)	同											
			ソフトボール・野球	1		高 (保体)	同											
			テニス	1		高 (保体)	同											
			ダンス	1		高 (保体)	同											
			剣道	1		高 (保体)	同											
		柔道	1		高 (保体)	同												
		キャンプ	1		高 (保体)	同	花田道子				いずれか1科目選択必修							
		「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）	スポーツ運動学 (運動方法学を含む。)	2		高 (保体)						同	高田俊也					実宝希祥 (実宝希祥)
			スポーツ心理学	2		高 (保体)						同						
			学校体育のマネジメント	2		高 (保体)						同						
			スポーツ社会学	2		高 (保体)						同						
生理学（運動生理学を含む。）	解剖生理学	2		高 (保体)	同													
	スポーツ生理学	2		高 (保体)	同													
	スポーツ栄養学	2	2	高 (保体)	同													
	スポーツバイオメカニクス	2		高 (保体)	同													
衛生学・公衆衛生学	衛生学及び公衆衛生学	2		高 (保体)	同													
	学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	救急処置	2		高 (保体)							同						
学校保健Ⅰ（学校安全を含む。)		2		高 (保体)	同													
学校保健Ⅱ（小児保健を含む。)		2		高 (保体)	同													
精神保健		2		高 (保体)	同													
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	保健体育科教育法Ⅰ	2		高 (保体)	同													
	保健体育科教育法Ⅱ	2		高 (保体)	同													
	保健体育科教育法Ⅲ	2		高 (保体)	同													
	保健体育科教育法Ⅳ	2		高 (保体)	同													
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 42単位							●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 5人											
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。） 0単位							●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人											
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 35単位																		
D. 教員の免許状取得のための選択科目 15単位																		

※教職専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）															
認定を受けようとする学部・学科等	スポーツ学部		こどもスポーツ教育学科	入学定員 50		1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学士（こどもスポーツ教育学）		3. 学位又は学科の分野 体育学・教育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考			
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教				
				必修	選択	学校種等	学科等								
高一種免 （保健体育）	教 科 及 び 関 連 の 指 導 法 に 関 する 専 門 的 事 項 の 科 目	教 科 に 関 する 専 門 的 事 項	体育実技	体操 （体づくり運動を含む。）	1		中 （保体）	同			山口恭平		いずれか1科目選択必修 いずれか1科目選択必修 いずれか1科目選択必修		
				器械運動	1		中 （保体）	同							
				陸上競技A	1		中 （保体）	同							
				陸上競技B		1	中 （保体）	同							
				水泳	1		中 （保体）	同							
				バスケットボール		1	中 （保体）	同			長嶺健				
				バレーボール		1	中 （保体）	同							
				サッカー		1	中 （保体）	同							
				ハンドボール		1	中 （保体）	同							
				ラグビー		1	中 （保体）	同							
				ソフトボール・野球		1	中 （保体）	同							
				テニス		1	中 （保体）	同							
				ダンス		1	中 （保体）	同							
				剣道		1	中 （保体）	同							
				柔道		1	中 （保体）	同							
				キャンプ		1	中 （保体）	同			花田道子				
		専 門 的 事 項	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）	スポーツ運動学（運動方法学を含む。）	2		中 （保体）	同	高田俊也		實宝希祥 （實宝希祥）				
				スポーツ心理学	2		中 （保体）	同							
				学校体育のマネジメント	2		中 （保体）	同							
				スポーツ社会学		2	中 （保体）	同							
			生理学（運動生理学を含む。）	解剖生理学	2		中 （保体）	同							
				スポーツ生理学	2		中 （保体）	同							
				スポーツ栄養学		2	中 （保体）	同							
				スポーツバイオメカニクス		2	中 （保体）	同							
			衛生学・公衆衛生学	衛生学及び公衆衛生学	2		中 （保体）	同							
				学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	救急処置	2		中 （保体）	同						
					学校保健Ⅰ（学校安全を含む。）	2		中 （保体）	同						
					学校保健Ⅱ（小児保健を含む。）	2		中 （保体）	同						
		精神保健	2			中 （保体）	同								
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	保健体育科教育法Ⅰ	2		中 （保体）	同								
			保健体育科教育法Ⅱ	2		中 （保体）	同								
			保健体育科教育法Ⅲ	2		中 （保体）	同								
			保健体育科教育法Ⅳ	2		中 （保体）	同								
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数					42単位					●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 5人					
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）					0単位					●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）					35単位										
D. 教員の免許状取得のための選択科目					15単位										

※教職専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（養護に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（養護に関する科目）															
認定を受けようとする 学部・学科等		スポーツ学部		スポーツ 学科		入学定員 220		1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 養護に関する科目 28単位				2. 学 位 学士（スポーツ学）		3. 学位又は学科の分野 体育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分		単位数	左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考			
				授業科目	単位数		共通 開設		教授	准教授	講師			助教	
					必修	選択	学校 種等	学科 等							
養教一種免 養 護 に 関 す る 科 目	衛生学・公衆衛生学 （予防医学を含む。） 学校保健 養護概説 健康相談活動の理論・ 健康相談活動の方法 栄養学（食品学を含む。） 解剖学・生理学 「微生物学、免疫学、 薬理概論」 精神保健	4 2 2 2 2 2	衛生学及び公衆衛生学 予防医学	2 2		中・高 (保体)	同	樋口行人	(辰見康剛)	(田中滉至) (田中滉至) 田中滉至 (田中滉至) 清家空併					
			学校保健Ⅰ（学校安全を含む。）	2		中・高 (保体)	同								
			学校保健Ⅱ（小児保健を含む。）	2		中・高 (保体)	同								
			養護概説	2											
			健康相談活動の理論・ 健康相談活動の方法	2											
			栄養学（食品学を含む。）	2											
			解剖学・生理学	2		中・高 (保体)	同								
			「微生物学、免疫学、 薬理概論」	2											
			精神保健	2		中・高 (保体)	同								
	看護学Ⅰ 看護学Ⅱ 救急処置 看護学実習Ⅰ 看護学実習Ⅱ 臨床実習Ⅰ 臨床実習Ⅱ	10			2 2 2 1 1 2 1		中・高 (保体)	同		辰見康剛	堀江久樹 (堀江久樹) (堀江久樹) (堀江久樹) (堀江久樹) (堀江久樹) (堀江久樹)	臨床実習 臨床実習			
●単位数 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)				31単位				●教職専任教員数（合計）				5人			
教員の免許状取得のための選択科目				0単位				●必要教職専任教員数				3人			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（小・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等		スポーツ学部	こどもスポーツ教育学科	入学定員 50	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 2単位	2. 学 位 学士（こどもスポーツ教育学）	3. 学位又は学科の分野 体育学・教育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
			必修				
小一種免	大学が独自に設定する科目					最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得	
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 0単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 0単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 5単位							

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等		スポーツ学部	こどもスポーツ教育学科	入学定員 50	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（こどもスポーツ教育学）	3. 学位又は学科の分野 体育学・教育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			備考		
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
中一種免 （保健体育）	大学が独自に設定する科目				最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得		
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 0単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 0単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 23単位							

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）									
認定を受けようとする学部・学科等		スポーツ学部	こどもスポーツ教育学科	入学定員 50	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位		2. 学 位 学士（こどもスポーツ教育学）		3. 学位又は学科の分野 体育学・教育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			備考				
		授業科目	単位数						
			必修	選択					
高一種免 （保健体育）	大学が独自に設定する科目	道徳教育指導法				2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				0単位			
		・教員の免許状取得のための選択科目				2単位			
		・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計				29単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（養・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする 学部・学科等	スポーツ学部	スポーツ学 科	入学定員 220	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 7単位	2. 学 位 学士（スポーツ学）	3. 学位又は学科の分野 体育学関係	
認定を受けようとする免許 状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
			必修				
養教一種免	大学が独自に設定する科目				最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて7単位以上を修得		
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 0単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 0単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 8単位							

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	スポーツ学部	こどもスポーツ教育学科 スポーツ学科	入学定員 270	学 位 学士（こどもスポーツ教育学） 学士（スポーツ学）		学位又は学科の分野 体育学・教育学関係 体育学関係
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
日本国憲法	2	現代国家と法（日本国憲法）	2			
体育	2	体力トレーニング論	2			
外国語コミュニケーション	2	英語コミュニケーションⅠ	1			
		英語コミュニケーションⅡ	1			
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2					
		情報処理演習Ⅰ	1			
		情報処理演習Ⅱ	1			

様式第2号（小・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（小・教育の基礎的理解に関する科目等）																					
認定を受けようとする学部・学科等		スポーツ学部		こどもスポーツ教育学科		入学定員 50		1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 27単位		2. 学 位 学士（こどもスポーツ教育学）		3. 学位又は学科の分野 体育学・教育学関係									
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考									
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数		共通 開設 学校 種等	教職専任教員													
					必修	選択		教授	准教授	講師	助教										
小一種免	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原論	2		中高														
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職論	2		中高	小野村浩													
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育制度論	2		中高														
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2		中高		清水（追田）裕子												
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論	1		中高		清水（追田）裕子												
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2		中高														
	道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	道徳教育指導法	2		中							特別活動の指導法を含む							
		総合的な学習の時間の指導法		特別活動・総合的な学習の時間指導法	2		中高	小野村浩													
		特別活動の指導法																			
		教育の方法及び技術		教育方法論（情報通信技術の活用を含む。）	2		中高					情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む									
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法																			
		生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論	2		中高	小野村浩				進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。									
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談	2		中高		清水（追田）裕子												
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法																			
	教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前事後指導（小）	1																
		教育実習（小）		4																	
		学校体験活動																			
		教職実践演習	2	教職実践演習（小・中・高）	2		中高	重枝武司													
	●単位数				・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				28単位					●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）				2人			
					・教員の免許状取得のための選択科目				0単位					●教職専任教員数（各教科の指導法）				2人			
														●必要教職専任教員数				4人			

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）											
認定を受けようとする学部・学科等	スポーツ学部		こどもスポーツ教育学科	入学定員合計 50	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位		2. 認定を受けようとする免許状の種類 中高一種免（保健体育）				
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必 選	共通開設 学校種等	教授	准教授	講師	助教	
大学において 共通開設 共通開設する 学科等の入学 定員の合計 （今回申請する 学科等以外 も含む。） 630人	教育の 基礎的 理解に 関する 科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原論	2	小養					
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職論	2	小養	小野村浩				
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育制度論	2	小養					
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	小養		清水（追田）裕子			
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論	1	小養		（清水（追田）裕子）			
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2	小養					
	道徳、 総合的な学習 の時間等に関する 科目	道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育指導法	2	小					中免のみ
		総合的な学習（探究）の時間の指導法		特別活動・総合的な学習の時間指導法	2	小	（小野村浩）				特別活動の指導法を含む
		特別活動の指導法									
		教育の方法及び技術		教育方法論（情報通信技術の活用を含む。）	2	小					情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法									
		生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論	2	小	（小野村浩）				進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談	2	小養		（清水（追田）裕子）			
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法									
	教育実践に 関する科目	教育実習	中5 高3	教育実習事前事後指導（中・高）	1		（重枝武司）				中免のみ必修
				教育実習Ⅰ（中・高）	2		（重枝武司）				
				教育実習Ⅱ（中・高）		2	（重枝武司）				
		学校体験活動									
			教職実践演習	2		2	小	重枝武司			
	●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む） 中28単位／高24単位				●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等） 中2人／高2人				
		・教員の免許状取得のための選択科目 中0単位／高2単位				●教職専任教員数（各教科の指導法） 中（保健体育）0人 ／高（保健体育）0人					
						●必要教職専任教員数 中2人／高2人					

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

様式第2号（養・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（養・教育の基礎的理解に関する科目等）												
認定を受けようとする学部・学科等		スポーツ学部		スポーツ学科		入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数		2. 学 位		3. 学位又は学科の分野	
						220	教育の基礎的理解に関する科目等 21単位		学 士（スポーツ学）		体育学関係	
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考	
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数		共通 開設 学校 種等	教授	准教授	講師		助教
					必	選						
大学において 共通開設 共通開設する 学科等の入学 定員の合計 （今回申請す る学科等以外 も含む。） 630人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	8	教育原論	2		小中高					
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		2		小中高	小野村浩					
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		2		小中高						
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		2		小中高		清水（追田）裕子				
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		1		小中高		（清水（追田）裕子）				
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		2		小中高						
	等道徳、指導法及び生徒指導、時間 教育相談等に関する科目	道徳、総合的な学習の時間及び総合的な探究の時間並びに特別活動に関する内容	6	道徳・特別活動教育論（総合的な学習の時間を含む。）	2			（小野村浩）				
		教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		2								
		生徒指導の理論及び方法		2			（小野村浩）					
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		2		小中高		（清水（追田）裕子）				
	教育実践に関する科目	養護実習	5	事前事後指導（養護）	1							
		学校体験活動		4								
		教職実践演習		2								
	●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		26単位		●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）		2人			
			・教員の免許状取得のための選択科目		0単位		●必要教職専任教員数		2人			

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。